



さくらい 市議会だより

作品名 「三輪山」
撮影者 桜井市 長嶋 毅さん

トピックス	6
議決結果	7
常任委員会	8・9
代表・一般質問	10・11
特集	12

平成 28 年 9 月定例会報告

はじめての表紙写真の募集に際して、多数のご応募ありがとうございました。3月号も募集をしていますので、ホームページからご応募ください。

定例会の概要

平成28年9月定例会は、9月1日から23日までの23日間の会期で開かれました。※インターネットで本会議の様子をご覧いただけます。今定例会では

- ◇報告案件・・・4件
- ◇平成27年度決算認定等
・・・9件
- ◇平成28年度補正予算
・・・3件
- ◇条例の制定・・・1件
- ◇条例の一部改正・・・2件
- ◇市道の認定・・・3件
- ◇市道の廃止・・・2件
- ◇工事請負契約の変更について・・・1件
また、議員発議による意見書1件、議員派遣の件、人事案件2件の議案審議を行いました。

インターネット議会中継

はじまりました!!

※詳細は12ページに記載。

桜井市の政務活動費

昨今、マスコミ等で報道されています政務活動費の桜井市の現状についてお知らせいたします。

○**交付金額**は、議員一人あたり月額2万円で、年4回に分けて交付されます。

○**使途基準**は「調査研究費(旅費等)や広報費(議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費)、資料購入費(議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費)」など条例で定められています。

○**精算**は年度終了後に領収書とともに、関係書類(通知文・案内文・調査研究の成果等)を添えた収支報告書の提出が義務付けられており、余剰分は返金いたします。

○**政務活動と議員活動が明確に区分できない経費や事務機器については、**活動実態や購入年度にあわせ、判例に基づき、按分しています。

主な議案の議決結果

議案番号	件名	概要	議決結果
認第1号 (決算特別委員会)	平成27年度桜井市一般会計 歳入歳出決算認定について	歳入決算額 23,091,649,315円 (翌年繰越分 含む) 歳出決算額 22,165,488,291円	認定 (賛成多数) ※賛否は別表
認第2号～ 認第8号 (決算特別委員会)	平成27年度桜井市各特別会計 歳入歳出決算認定について	下水道事業、住宅新築資金等貸付金、国民健 康保険、駐車場事業、簡易水道事業、介護保 険事業、後期高齢者医療	認定 (賛成全員)
議案第45号 (総務委員会)	平成28年度桜井市一般会計 補正予算(第1号)	補正額 57,441,000円 公園費で公共施設再生可能エネルギー等導入事 業補助金を活用したソーラー街路灯設置にかか る工事請負費等	可決 (賛成全員)
議案第48号 (文教厚生委員会)	桜井市子ども一時預かり事業の 実施に関する条例の制定につ いて	桜井市内において、一時的に家庭の事情等で保 育が困難となる児童を預かることにより、安心 して子育てができる環境を整備し、児童の福祉 の向上を図るため、条例を制定する。	可決 (賛成全員)
議案第51～ 53号 (産業建設委員会)	市道路線の認定について	道路法第8条第1項の規定に基づき市道路線を 認定することについて、同条第2項の規定によ り、議会の議決を求めるもの。	可決 (賛成全員)
議案第54～ 55号 (産業建設委員会)	市道路線の廃止について	道路法第10条第1項の規定に基づき市道路線 を廃止することについて、同法第8条第2項の 規定により、議会の議決を求めるもの。	可決 (賛成全員)
議案第56号 (産業建設委員会)	工事請負契約の金額の変更につ いて	変更前の契約金額 251,879,760円 変更後の契約金額 273,081,240円 (変更理由) ・舗装復旧工について、道路管理者との事前協議 により決定した舗装復旧断面より既設舗装厚を 想定し設計計上していたが、管路掘削時に現場 確認したところ相違があったため、それに伴う 舗装版撤去施工費及び処分費を変更するなど。	可決 (賛成全員)
発議案第4号	チーム学校推進法の早期制定を 求める意見書について	提出先 内閣総理大臣 文部科学大臣 総務大臣	可決 (賛成全員)
発議案第5号	議員派遣の件	行政視察 産業建設委員会所属議員 文教厚生委員会 //	可決 (賛成全員)
諮 第2号	人権擁護委員候補者の推薦につ いて	大字大泉 福本 哲恵氏	承認 (賛成全員)
同 第3号	教育長の任命につき同意を求め ることについて	檀原市 上田 陽一氏	同意 (賛成全員)

各議員の賛否 (賛成・・・○ 反対・・・× 棄権・・・△ 欠席・・・-) ※議長は表決に加わりません

議案	議 員															
	大園 光昭	金山 成樹	井戸 良美	大西 亘	工藤 将之	阪口 豊	我妻 力	西 忠吉	藤井 孝博	吉田 忠雄	岡田 光司	土家 靖起	東 俊克	工藤 行義	札辻 輝巳	高谷 二三男
認第1号	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	○	○	○	○	○	○

平成27年度決算を審査
決算特別委員会

委員会審査の一部を紹介します

(平成28年9月14日開催)
決算特別委員会(8名で構成)

- 委員長 札辻輝巳
- 副委員長 大園光昭
- 委員 金山成樹
- 〃 井戸良美
- 〃 工藤将之
- 〃 岡田光司
- 〃 東俊克
- 〃 我妻力

問 平成26年12月、県と5地区の包括協定を結び、最初の決算を迎えるが、本市は歳出決算額が240億円であるのに対し、自主財源である市税収入は60億円に満たない。

答 学校給食センターや県との包括協定に基づく事業の実施を進めるに当たり、市税の増収をはじめとした市政の舵取りを今後どのように行う考えか。

答 木材をはじめとする地場産業が絶好調であったときは、現在より10億円ほど税収もあった。財政健全化中心から、まちづくりに舵をとる中、非常に厳しい状況であるが、国・県

の力も借り、また、中和幹線沿いの企業誘致にも努力するなど、地域に元氣と活力を蘇らせた上で税収を上げ、次の世代に最善の形でバトンを渡せるよう、今が反転攻勢の出発点と考えている。

問 平成28年3月に起こった被保険者証の誤発行により、旧被保険者証使用によるトラブル等は起こっていないか。経費負担はどうか。部や課としてどのような総括をし、再発防止策を考え、周知したのか。今回のことは一部局の問題ではなく、全庁的な教訓とすべきである。

答 市民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。現在、不正受給等のトラブルの報告は受けていない。印刷費や郵送料等は業者負担となったが、事象の問題だけではなく、相談、報告という基本的なことが欠けていたことから、市に対する信頼を大きく失墜する事態になったと考える。市長、副市長ならびに、関係職員の処分も行った上で、組織としてチェック体制を整え、再発防止に努める。市役所全体の問題であるという認識のもと、今後、このようなことが起こらぬよう、気を引き締めた。

総務委員会

(付託案件1件)

平成28年度桜井市一般会計補正予算(第1号)(抜粋)

問 被災者支援システムパソコンの再設定にかかる修繕とあるが、いつからどのような状態であったのか。クラウド化を図る考えはないか。

答 総点検を行った7月末に故障が判明した。今後は複数台のパソコンを導入することで機器の故障に対応したい。

問 業務継続計画作成支援業務の委託先はどのように選定し、計画はいつまでに作成するのか。

答 業務経験者の中からプロポーザル等により選定し、平成29年度中に作成したい。

問 ソーラー街路灯の設置場所はどこか。今後は増やしていく考えか。

答 避難場所である芝運動公園と規模が大きく、年度内の整備完了が確実と見込まれる中津道児童公園の2ヶ所に21基設置する。今後も補助金の活用を十分検討しながら、整備していきたい。

問 地域介護福祉空間整備交付金を活用した介護ロボットは具体的にどのような作業を行うものか。効果の検証についてはどうか。

答 ベッドから車椅子までリフトのように移動を介助するものである。導入後、効果の検証をしていきたい。

※また、市制60周年記念プロジェクトのシンポジウムは、どのようなコンセプトで企画を考えているのか。愛好家のみならず、将来を担う地元の小・中学生や高校生が興味を持ち、郷土を振り返る機会としても生かしてもらいたいという意見などが出されました。



文教厚生委員会

(付託案件1件)

桜井市子ども一時預かり事業の実施に関する条例の制定について(抜粋)

問 一時預かりを受ける場合の手続きはどうか。

答 事前に窓口での登録が必要であり、その後、利用の日時を指定して申し込んでいただく。登録の更新については、利用申請時に聞き取りたい。

問 定員は何名か。

答 概ね、4名としている。

問 一日、4時間を限度としているが、昼食をはさむ場合の対応は。

答 子どもの精神的な負担も考慮し、4時間とした。昼食やおやつ、飲み物は持参いただく。

問 障害がある子どもの受け入れについてはどうか。

答 事前登録の際、面談し、相談に応じたい。



問 利用料金の減免や免除の適用範囲はどうか。

答 生活保護法に基づく保護世帯や災害によるものを想定している。

問 時間延長や土日等の利用についての考えは。

答 2時間を3時間に時間延長すること等は、あり得るが、午後4時を過ぎるの延長や土日・祝日に関しては、民間の事業者を紹介させていただくことになる。

産業建設委員会

(付託案件6件)

平成28年度桜井市一般会計補正予算市道路線の認定3件、市道路線の廃止2件について(抜粋)

問 開発の際、雨水排水については、どのような指導を行っているか。

答 3千mをこえる開発においては、調整池を設けることになっており、本市では三輪・大福・阿部地区においては、千m以上であれば、調整池を設けるよう指導している。また、路体の強度を示すCBRも3以上の構造となるよう指導している。

※ また、県道・国道を市道認定する際には、施設の状態を十分確認し、引継ぎをするよう願う。本市の市道は路面が波立つ状況が目立つ。施工管理を十分行うようといった意見が出されました。

工事請負契約の金額の変更について(抜粋)

問 当初設計の舗装厚を5センチとしたのはなぜか。



答 県との協議により、5センチと類推した。今後、大きな規模の工事については、より深く情報収集に努めたい。

問 今後の施設管理はどが行うのか。

答 統合後は、上下水道部が管理する。
※ また、道が険しいこともあり、舗装については十分配慮願う。工事に伴い収集した資料や記録は適正に管理していくようといった意見が出されました。



代表質問

「被災者支援システム」について

大園 光昭 議員

問 阪神・淡路大震災を経験した西宮市が開発した被災者支援システムは、住民基本台帳のデータをもとに、被災者台帳を作成し、罹災証明の発行、避難所の管理など、様々な管理が行え、迅速な対応が可能になるほか、被災者の負担軽減が期待されるものである。しかし、一昨年の広島土砂災害や熊本地震では導入していたにもかかわらず、運用が適切でなかったため、十分使えなかったという実例が報告されている。本市は大丈夫か。

答 日々の情報の更新と点検を行うなかで、パソコンの故障が判明したことから、修繕に関する補正予算を提出している。いつ災害が発生しても被災者支援に遅延が生じぬよう努力していきたい。

【その他の質問項目】 ●木育について ●公共施設等総合管理について ●後援名義使用許可について



代表質問

まちづくり連携協定の進捗状況と課題、並びに小さな拠点整備について

札辻 輝已 議員

問 平成26年12月に結んだ「奈良県とのまちづくり連携協定」の進捗状況はどうか。また市長の公約実現に向け、老朽化が進む芝運動公園の移転を含めた大神神社参道周辺地区まちづくりを進める中で道の駅を建設し、伊勢のおかげ横丁のような賑わいを創出してはどうか。上之郷・多武峰地域を小さな拠点とするならば、移住・定住を含めた整備に向け、県との連携協定に加えるべきではないか。

答 5地区のまちづくりについては、地域の方々のご理解、ご協力を得ながら、県と連携を図り、地区全体の活性化につなげたいと考える。今後も、まちづくりを進めるにあたっては、いただく声や提案を大切に、調査・検討していきたい。

【その他の質問項目】

●事業のための財源確保と行財政改革の推進について ●鳥見山緑地公園の整備について



一般質問

健康寿命を延ばす取り組みについて

土家 靖起 議員

問 健康寿命を延ばすことは、個人の生活の質の低下を防ぎ、社会保障費の軽減にもつながる。そのためにも、特定検診の受診機会の増大やいきいき百歳体操など、保健分野と福祉分野の連携が必要と考えるがどうか。また、気軽に自分の健康チェックが行える健康ステーションを設置してはどうか。

答 各分野の連携強化に取り組むとともに、本年4月には地域包括ケア推進室を設置し、医療と介護が連携して健康を支え、守るための社会環境の整備に取り組んでいる。健康ステーションは、予防にも健康にも役立つことから、設置場所等も含め、積極的に検討していきたい。

【その他の質問項目】

●ふるさと納税（個人・企業版）の活用について ●日本遺産の認定について



一般質問

国技発祥の地・桜井市の相撲振興について

阪口 豊 議員

問 本市は、国技である相撲発祥の地であるにもかかわらず、現状はまちおこしに積極的な他市の後塵を拝し、由々しき事態にある。相撲の振興、普及および活用について、今後どのように取り組む考えか。纏向遺跡はもとより、相撲神社を含めた地域全体を、奈良県とのまちづくり連携協定を結ぶことで、包括的に整備する必要があるのではないか。

答 長い歴史を刻む小学生相撲大会を通し、相撲発祥の地を発信し続けたい。また、相撲神社に勝利の聖碑が建立され、地元が盛り上がる中、県もイベントにより後押ししてくれている。これを契機にしっかりと取り組みを進め、地域全体のまちづくりについても、一層検討し、県と協議したい。

【その他の質問項目】 ●纏向遺跡・纏向古墳群などの活用について ●職員マンパワー不足とその解消について



一般質問

フリーランス移住支援対策について

東 俊克 議員

問 インターネットが普及し、クラウドソーシングという新しい雇用形態を活用した在宅ワークの普及により、都会から地方へ移住して仕事をするフリーランスが増えている。人口減少が止まらない本市として、フリーランス移住支援対策を進めるべきと考えるがどうか。

答 近年の ICT 技術の進歩により、必ずしも都市において仕事をする必要のない業態が増加してきている。本市においても空き家の増加が見込まれ、深刻な問題になると予想されることから、人口減少対策を行う上からも、移住・定住の促進対策として、フリーランサーと呼ばれる方々をターゲットに取り込んでいくことは有効的であると考えており、先進地の事例など情報収集に努めたい。

【その他の質問項目】

- ふるさと納税について



一般質問

桜井市における地域包括支援センターについて

工藤 将之 議員

問 地域の中心となり、高齢者のニーズに寄り添う地域包括支援センターの役割は、今後益々大きなものになると考える。本市では市民が自由に選べず、中学校区を窓口としてスタートし、5年目を迎えるが、評価はどうか。相乗効果を生む差であれば歓迎であるが、そうではないという声を多く聞く。どのように是正していく考えか。次期、事業所選定の際には、あらゆる面から検証願いたい。

答 対応の質に差が生じていることは認識しており、地域包括センター運営協議会で実績報告を一覧表にし、委員による検討をおこなった。その意見を参考に、今後においてはサービス低下を招かぬよう指導していき、次回の選定にあたっては、実績等も考慮したい。

【その他の質問項目】

- 公共施設の省エネ対策について



一般質問

史跡纏向遺跡・纏向古墳群の保存と活用について

吉田 忠雄 議員

問 纏向遺跡の中心的な位置となる太田地区については、史跡公園や施設の整備を一刻も早く行い、市民や観光客が目に見ることで遺跡の歴史を学び、身近に感じてもらえるようにすることが大事ではないか。箸墓古墳隣接地の周濠部エリアについては、国史跡指定に向けた調整が図られているが、史跡公園として保存し、国立遺跡博物館を誘致するなどの考えはないか。

答 太田地区には、今年度にトイレ等便益施設の建設を行い、引き続き史跡公園、体験学習、交流拠点も視野に入れたガイダンス施設等の設置を計画的に進めたい。箸墓古墳の史跡指定については、適切な管理体制を整えるなどした上で、国の施設誘致とあわせ、国、県とも協議し、検討を進めたい。

【その他の質問項目】

- 桜井市清掃公社について



一般質問

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の取り組みについて

岡田 光司 議員

問 現在の放課後児童健全育成事業の取り組み状況はどうか。また放課後子ども教室について、今後どのように取り組む考えか。現在、地域によって待機児童が出ているが、どのように対応するのか。国は女性が働きやすく、共稼ぎの子育て世代を意識した制度の導入を検討しているが、子育て支援について、市長の考えはどうか。

答 放課後児童クラブ（学童保育所）は、飛鳥学院学童保育所と桜井小学校以外の学校敷地内で行っており、放課後子ども教室も開催できるよう考えていきたい。また、待機児童の解消に向けては、指定管理者と再度協議を行っており、今後も安心して子育てしていただけるよう、子育て支援の充実に全力を尽くす考えである。

【その他の質問項目】

- 青少年センターの取り組みについて

平成 28 年度
行政視察

委員会では所管事項に対する課題について、先進自治体の取組み等を調査・研究する行政視察を行っています。日程・視察地・視察項目は次のとおりです。詳細については議会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。(http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html)

委員会名	日程	視察地	視察項目
文教厚生委員会	H28.11.1 ~ 2	京都府長岡京市	○生活困窮世帯の学習支援事業について
		兵庫県豊岡市	○介護予防・日常生活支援総合事業について
産業建設委員会	H28.10.20 ~ 21	島根県出雲市	○出雲大社門前町神門通り活性化の取組みについて

本会議の映像をインターネット配信中
～いつでも・どこでも市議会を～

桜井市議会では、9月定例会より、一般質問など本会議の様子をインターネットで配信しています。

9月9日から配信をはじめ、9月30日までの視聴件数は634件と、多くの方にご視聴いただいています。議場で繰り広げられる活発な議論のようすをぜひインターネットでご覧ください。



①市議会ホームページから「インターネット議会中継」をクリックします。

②「会議名でさがす」をクリックします。
※このほか「議員名」や「会派名」「ことば」で、さがすこともできます。

③「平成 28 年 9 月定例会」をクリックすると、9月定例会の様子がご覧になれます。

